

2024筑波ロードレース選手権シリーズ

Bulletin #1

2024年1月18日

1. 2024筑波ロードレース選手権シリーズ特別規則書の変更

筑波サーキット 技術仕様

22. プロテクティブコーンおよびエンジンケース2次カバー

- ①全ての4サイクル車両は、転倒時に地面に接触する恐れのあるオイルを保持するすべてのエンジンケース・カバーには、樹脂製（FRPまたはカーボン、ケブラー、プラスチック、ジュラコン等）もしくはアルミ合金製の2次カバーもしくはプロテクティブコーン、エンジンライダーなどの保護装置を装着しなければならない。
- ②プロテクティブ・コーンを取り付けた場合、プロテクティブコーンの突き出し量はフェアリングの表面から20mm以上突き出してはならない。カウルレスの車両は、取り付け部分から100mm以内とする。また、プロテクティブコーンのRは10R以上とする。

※樹脂製は2mm以上、アルミ合金製は4mm以上の厚さが望ましい。また外見はエッジの無いスムーズな面で構成され、衝撃、摩耗のダメージに耐えうる物であること。



22. エンジンケース2次カバーおよびプロテクティブコーン

- ①全ての4サイクル車両は、転倒時に地面に接触する恐れのあるオイルを保持するすべてのエンジンケース・カバーには、樹脂製（FRPまたはカーボン、ケブラー、プラスチック、ジュラコン等）もしくはアルミ合金製の2次カバーもしくは、エンジンライダーなどの保護装置を装着しなければならない。
※樹脂製は2mm以上、アルミ合金製は4mm以上の厚さが望ましい。また外見はエッジの無いスムーズな面で構成され、衝撃、摩耗のダメージに耐えうる物であること。
- ②プロテクティブ・コーンを取り付けた場合、プロテクティブコーンの突き出し量はフェアリングの表面から20mm以上突き出してはならない。また、プロテクティブコーンのRは10R以上とする。

以上

補足：MFJ公認クラスおよび各ワンメイクレース等で規則が定められている場合は、そちらの規則が適用されます。ご自身の参加するクラスの規則をご確認ください。